

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 5 年 1 月 26 日(2023.1.26)

【公開番号】特開 2021-142044(P2021-142044A)  
【公開日】令和 3 年 9 月 24 日(2021.9.24)  
【年通号数】公開・登録公報 2021-045  
【出願番号】特願 2020-41928(P2020-41928)  
【国際特許分類】  
A 63 F 7/02(2006.01)  
【FI】  
A 63 F 7/02 320

10

【手続補正書】  
【提出日】令和 5 年 1 月 18 日(2023.1.18)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

20

可変表示の表示結果が特定表示結果となったことに基づいて遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

遊技者の操作に応じて遊技媒体を発射可能な発射手段と、

第 1 領域と第 2 領域とのうち、当該第 2 領域に向けて遊技媒体を発射させることを遊技者に促す案内表示を行う案内表示手段と、

前記第 2 領域に向けて遊技媒体を発射させることを発光手段の発光箇所を移動させることで遊技者に促す案内発光を行う案内発光手段と、

擬似可動体表示を第 1 表示位置から該第 1 表示位置とは異なる第 2 表示位置に移動表示可能な表示手段と、

30

第 1 位置から該第 1 位置とは異なる第 2 位置に移動可能な可動体と、

演出を実行可能な演出実行手段と、

を備え、

前記案内表示は、第 1 案内表示と第 2 案内表示とを含み、

前記案内表示手段は、

前記有利状態の制御の開始に関する開始演出が実行されているときに、前記第 1 案内表示および前記第 2 案内表示を行い、その後の期間において、前記第 1 案内表示を終了する一方で前記第 2 案内表示を行い、

前記有利状態の制御が終了した後の特別状態において、前記第 2 案内表示を行い、

40

前記案内発光手段は、前記第 1 案内表示を実行するときに、前記発光手段を消灯させた後、前記案内発光を行い、

前記演出実行手段は、

前記擬似可動体表示を前記第 1 表示位置から前記第 2 表示位置に移動表示させる擬似可動体表示演出を実行可能である、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0006  
【補正方法】変更

50

## 【補正の内容】

## 【 0 0 0 6 】

( A ) 可変表示の表示結果が特定表示結果となったことに基づいて遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、  
遊技者の操作に応じて遊技媒体を発射可能な発射手段と、  
第 1 領域と第 2 領域とのうち、当該第 2 領域に向けて遊技媒体を発射させることを遊技者に促す案内表示を行う案内表示手段と、  
前記第 2 領域に向けて遊技媒体を発射させることを発光手段の発光箇所を移動させることで遊技者に促す案内発光を行う案内発光手段と、  
擬似可動体表示を第 1 表示位置から該第 1 表示位置とは異なる第 2 表示位置に移動表示可能な表示手段と、  
第 1 位置から該第 1 位置とは異なる第 2 位置に移動可能な可動体と、  
演出を実行可能な演出実行手段と、  
を備え、  
前記案内表示は、第 1 案内表示と第 2 案内表示とを含み、  
前記案内表示手段は、  
前記有利状態の制御の開始に関する開始演出が実行されているときに、前記第 1 案内表示および前記第 2 案内表示を行い、その後の期間において、前記第 1 案内表示を終了する一方で前記第 2 案内表示を行い、  
前記有利状態の制御が終了した後の特別状態において、前記第 2 案内表示を行い、  
前記案内発光手段は、前記第 1 案内表示を実行するときに、前記発光手段を消灯させた後、前記案内発光を行い、  
前記演出実行手段は、  
前記擬似可動体表示を前記第 1 表示位置から前記第 2 表示位置に移動表示させる擬似可動体表示演出を実行可能である、  
ことを特徴としている。  
さらに、( 1 ) 可変表示の表示結果が特定表示結果となったことに基づいて遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、  
遊技者の操作に応じて遊技領域に遊技媒体を発射可能な発射手段と、  
前記遊技領域において遊技媒体が流下可能な第 1 流下経路と第 2 流下経路とのうち、当該第 2 流下経路に向けて遊技媒体を発射させることを画像表示を用いて遊技者に促す案内表示を行う案内表示手段と、を備え、  
前記案内表示は、第 1 案内表示と第 2 案内表示とを含み、  
前記案内表示手段は、  
前記可変表示の表示結果が前記特定表示結果となった後の所定期間において、前記有利状態の制御の開始を報知する開始演出の一部である当該有利状態の名称表示が完了する前から、前記第 2 案内表示を行い、当該有利状態の名称表示の完了以降に前記第 1 案内表示を行うとともに前記第 2 案内表示を継続し、  
前記所定期間の後の期間において、前記第 1 案内表示を終了する一方で前記第 2 案内表示を継続し、  
前記有利状態の制御が終了した後の特別状態において、前記第 2 案内表示を継続し、  
さらに、  
前記表示手段は、擬似可動体表示を第 1 表示位置から該第 1 表示位置とは異なる第 2 表示位置に移動表示可能であり、  
第 1 位置から該第 1 位置とは異なる第 2 位置に移動可能な可動体と、  
演出を実行可能な演出実行手段と、  
を備え、  
前記演出実行手段は、  
前記擬似可動体表示を前記第 1 表示位置から前記第 2 表示位置に移動表示させる擬似可動体表示演出と、

10

20

30

40

50

前記可動体を前記第 1 位置から前記第 2 位置に移動させる可動体演出と、  
を実行可能であり、

前記演出実行手段により所定期間において前記可動体演出と前記擬似可動体表示演出と  
が実行されるときの方が、前記演出実行手段により前記所定期間において前記可動体演出  
が実行されずに前記擬似可動体表示演出が実行されるときよりも前記有利状態に制御され  
る割合が高い、  
ことを特徴としている。

10

20

30

40

50